

地域情報

(一社) 熊本県野菜振興協会熊本市支部

加工用ホウレンソウ大規模産地形成に向けて

熊本市では、青果物冷凍加工施設の整備に併せ、令和元年度から加工用ホウレンソウ産地の形成が進んでいます。今年度は、7名が計約17haで栽培を行っており、種苗会社等関係機関と連携し、安定生産技術の確立に取り組んでいます。

昨年は、過乾燥による生育不良やハスモンヨトウの食害等が問題となりました。そのため、今年度は栽培カレンダーを作成し、適切な施肥・防除体系の指導を実施しました。加えて、フェロモン剤によるハスモンヨトウの防除効果検証や品種比較試験などを実施し、収量・品質の向上に向けて取り組んでいます。

その結果、11月収穫の実証ほでは、主品種の商品化収量が2.2t/10a、雑草混入率0%と収量・品質ともに良好な結果が得られました。

当地域では、現在、堆肥及び長繊維不織布の効果に関する試験を実施しており、関係機関とともに引き続き、安定生産技術の確立及び更なる面積拡大に向けて支援を行ってまいります。



左上：現地検討会の様子
右上：展示ほ調査の様子
左下：関係者打合せの様子